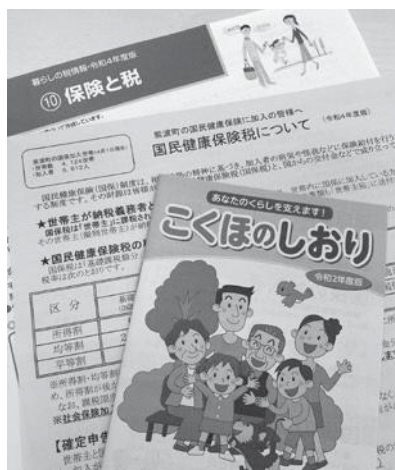




ほそかわけいいち  
**細川恵一** 議員



健康第一！国保は大切です

## 国民健康保険

### 実態の把握に努めよ

#### 【答】制度の安定運営を進めていく

**問** 被保険者は、年金生活や無職の加入者が多く、国保税の負担が大きい。実態を把握しているか。

**町長** 国民健康保険は、他の健康保険と比較し、被保険者の平均所得が低く、一人当たりの医療費が最も高いという特性がある。国民皆保険の根幹として、国保制度の安定運営を進めていく。

**問** 国保運営方針では、保険税水準の統一が示されている。国保税の値上げにつながるかと考えるが見解は。

**町長** 県内市町村は、保険者の規模、保険税水準に隔たりがある。統一には多くの議論が必要であり、もたらず影響について検証しながら議論を深めていく。

**問** 令和4年度より未就学児を対象に均等割を5割軽減とする制度改正が行われた。全国的に均等割軽減の年齢引き上げが広がっているが、町の考えは。

**町長** 財政運営上極めて慎重に考えるべきである。制度の安定的な運営を図るとともに、子育て支援制度の拡充が推進されるよう、機会を捉えて国などに要望していく。

## コスト急騰に補填すべき

### 【答】積極的な情報発信を実施

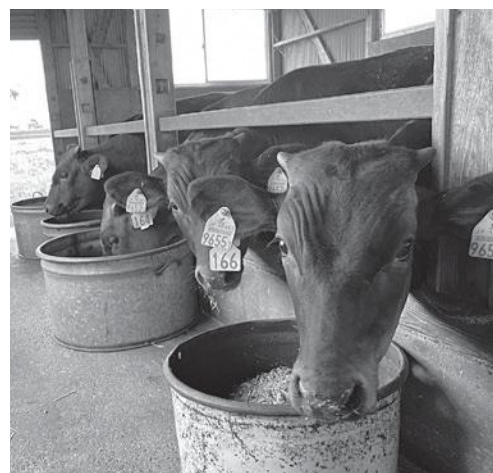
#### 農業支援

**問** 生産コストの急騰に見合う補填をすべきではないか。国、県、関係機関などへの要望は進められているか。

**町長** 第二次食育・地産地消推進計画を策定し、8つの実証実践プロジェクトを進め、連携ができる体制づくりを推進していく。

**町長** 安心して農畜産物の増産に励めるよう、生産者と消費者、加工・流通など、町と連携し進める必要があると考えるがどうか。

**農政課長** 常に連絡を取り合い各種制度、支援について、協議をしている。農業振興地域整備計画を策定し、みどりの食料戦略に取り組み、持続可能な農業について検討している。



育ててくれてありがとう モオ〜



おいかわ  
及川ひとみ 議員

ひきこもり  
支援

# 伴走型で長期支援すべき

## 【答】相談支援体制を継続する

**問** ひきこもりについて実態を把握しているか。

**町長** 平成30年に民生委員にアンケート調査を行い、ひきこもりと思われる方が30人把握された。精神保健相談や保健師の地区活動において該当者の把握に努めている。

**問** 相談体制、支援など取り組みは。

**町長** 町の関係課や紫波町社会福祉協議会に窓口を設置している。専門的な相談対応を行っている県の保健所



1人で悩まず、まずはご相談下さい

岩手県ひきこもり支援センター  
TEL 019-629-9617



**問** や、ひきこもり支援センター、NPO団体など連携を図っている。

**町長** 長期の支援についての考えは。

**町長** ひきこもりは、当事者や家族の考え方により相談に至らない場合も多く、実態の把握が困難である。今後も相談支援体制を継続する。困ったことを感じているときは一人で悩まず相談すること、呼び掛けるなど、環境づくりに取り組んでいく。

## 教育環境

# 安全安心な学校生活を

## 【答】充実に尽力していく

**問** 小中学校のトイレを洋式に改修する考えは。

**教育長** 平成22年度から現在まで、学校の老朽化を踏まえながらトイレの改修を実施してきた。改修未実施の学校については、計画的に整備を進めていく。

**問** 女子トイレが混み合う状況がある。

**教育長** 学校では混雑の緩和のため、他学年フロアや屋内運動場のトイレ開放、学級・学年の時程をずらすなど、臨機応変に児童生徒に寄り添った対応に努めている。既存の和式便器を洋式化する改修工

事を計画的に実施していく。

**問** 給食費の補助、無償化に取り組めるか。

**教育長** 学校給食に関する町の優先課題は、老朽化に伴う学校給食センターの施設整備と捉えている。今後、建

設に向けて財政的な負担が見込まれることから現段階で学校給食費の無償化の予定はない。経済的な理由により困窮している世帯にあっては、就学援助制度の活用を促進し支援に努めていく。



すべての学校に快適な洋式トイレを😊





ふじわらけいこ  
藤原恵子 議員



痛いと感じたらお医者さんへ

## 带状疱疹ワクチン

### 接種費用を助成せよ

#### 答 引き続き検討

**問** 带状疱疹ワクチン接種による予防効果をどのように捉えているか。

**町長** 50歳以上が患者の7割を占める。症状の重症化や「带状疱疹後神経痛」などの後遺症の予防のためにワクチン接種は有効と捉える。

**問** ワクチン接種の周知や、推進はどうなっているか。

**町長** 予防接種の効果や任意予防接種である

り、接種費用は自己負担であることなどを伝えている。

**問** 県内2市町で助成が始まった。町民を守るため助成制度の新設はできないか。

**町長** その他の任意の予防接種費用助成拡充を含め、引き続き検討していく。

**問** 身体機能の低下、精神的にも心にも

影響がある。治療費用の低減にもなるのではないか。

**生活部長** 今後の方針について、紫波郡医師会と相談し医療費の低減に結び付くよう研究していきたい。

※带状疱疹（たいじょうほうしん）過去に水痘に罹患した人が、体内に潜伏する水痘・带状疱疹ウイルスの再燃により発症する疾患。

## 「せせらぎ」改修を急げ

### 答 財源の確保に努力する

#### 公衆トイレ

**問** 「せせらぎ」公衆トイレの改修工事の計画は。

**町長** 平成元年に設置した14年には多目的トイレを増設した。日詰商店街の利用や催事において、必要不可欠であり、快適なトイレの在り方を念頭に改修工事について検討している。

**問** 改修についてあらゆる角度から考えるべきでは。

**商工観光課長** 財源は、イベント、インバウンドを見据えた補助事業など検討、情報収集している。

**問** 改修の目標はいつにするか。

**町長** 商店街の優先課題であり、順位を上げて早急に補助金を探したい。

**問** 集客PRを兼ねて、町の取組を希望したい。

**産業部長** トイレも立派な観光施設である。地元商店街の方に管理をしてもらっている。今年度中に財源のめどをつけるよう努力していく。



改修を待つ「せせらぎ」